

2018/6/14：第55回薬剤学懇談会研究討論会にて寺内運営委員長が講演

第55回薬剤学懇談会研究討論会が6月14-15日に兵庫県において開催されました。同研究討論会は50年以上続く歴史ある会で、アカデミアや企業の研究者が70名以上参加しました。

今回は「創薬ニューモダリティの扉を開く薬剤学」というテーマで開催され、ライフサイエンス分野へのAI技術の利活用を目指す産学コンソーシアム“LINC”の代表者である京都大学の奥野先生やナノバイオデバイスの領域をけん引する名古屋大学の馬場先生などが特別講演をされ、JMBCの寺内運営委員長は依頼講演として「ヒトマイクロバイオームの産業応用を目指して～日本マイクロバイオームコンソーシアムの紹介～」という演題で講演いたしました。歴史ある討論会ということもあり、たいへん活発な討論が講演時や夕食時の情報交換会でありました。

